調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から3か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。
※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

テーマ：　**狐**

狐は、かわいらしい見た目でありながら、洋の東西を問わず、どこかずるがしこいイメージの動物です。日本でも昔から、人間を騙すと語り伝えられてきたり、一方では、五穀豊穣の神様となったり、民俗や農耕と関わりの深い生き物でした。そんな狐に関連した本をご紹介します。

▶リストの見方

No.	書名 著者名(出版者, 出版年)【請求記号】	【　】は調べものの部屋の請求記号で、日本十進分類法（NDC）を元にしています。

▶キツネの生態

1	**キタキツネの十二か月：わたしのキツネ学・半世紀の足跡** 竹田津実 著（福音館書店, 2013）【489.5】	「キツネは農耕民が大好きであると思う」（p.73）。人間に近い里で暮らすキツネの気持ちを著者はこう代弁します。不良少女ギツネ、母キツネの折檻でトラウマを抱えた子ギツネ、育児に参加したい雄ギツネと、人間にも似た彼らへのおだやかな共感で溢れています。北海道で獣医をしてきた著者による、キタキツネ観察記録の集大成。

▶稲と狐

2	**神社のどうぶつ図鑑** 茂木貞純 監修（二見書房, 2018）【175】	多くの日本人にとって、実際の狐を目にする機会はなくとも、稲荷神社の狐像は身近な存在なのではないでしょうか。里山でよく目撃されていた狐を、昔の農民は、田畑の神の使いと考えたことから、狐は稲荷神の眷属とされたそうです。
3	**稲と日本人** 甲斐信枝 さく, 佐藤洋一郎 監修（福音館書店, 2015）【616.2】	稲荷神は、「稲」の文字が入っていることからもわかるとおり、農耕や五穀豊穣を司る神でした。この本では、水稲の伝来以降、飢饉にみまわれながら苦労を重ねて現在の稲作へとたどり着いた歩みが紹介されており、豊作を稲荷神に祈らずにはいられなかった切実さがうかがえます。

▶狐の妖力

4	**口語訳遠野物語 改訂新版** 柳田国男 [著], 後藤総一郎 監修, 佐藤誠輔 口語訳（河出書房新社, 2013）【382.1】	柳田国男は狐の習性について、人間に遭遇すると目を合わせてくる、と言ったそうです（p.116）。そんなところに昔の人は狐の妖しい力を感じとったのかもしれません。狐にまつわる言い伝えを、本書では口語訳で読めます。原典「遠野物語」は『柳田国男全集４』【380】に収録されています。
5	**韓国昔ばなし 上** 徐正五 再話, 仲村修 訳（白水社, 2006）【388.2】	中国大陸と朝鮮半島にも狐の妖力にまつわる伝説や昔話は古くからありました。旅人を食おうとする恐ろしい「金剛山の九尾のきつね」、きつねがおばあさんに化けて婚礼にまぎれこむ「きつねとおばあさん」が収録されています。
6	**浮世絵動物園: 江戸の動物大集合!** 太田記念美術館 監修, 赤木美智, 渡邉晃, 日野原健司 著（小学館, 2021）【721.8】	美しい女に化けた狐の姿や、怪しげな狐火などは、浮世絵でも描かれてきました。まだ狐が人をだますと信じられていた時代の風情を、広重の「狐のよめ入」や国芳の「妖狐図絵」、広景の「王子狐火」などから味わえます。

▶狐雨

7	**ずっと受けたかったお天気の授業** 池田洋人 著（東京堂出版, 2008）【451】	昔の人が狐にだまされたと考えたお天気雨は、どのように発生するのでしょうか。雨粒を「長距離ランナー」に例え、計算に基づいてわかりやすく説明してくれます。
8	**雨のことば辞典** 倉嶋厚, 原田稔 編著（講談社, 2014）【451.6】	「狐雨」「狐日和」といった狐にちなんだお天気の言葉が載っています。「虹の小便」「姉こ天気」など、地方のおもしろい言いまわしも探してみてください。

▶文学に登場する狐

9	**俳句の動物たち** 船団の会 編（人文書院, 2014）【911.3】	「お話が終わると、指きつねでおやつをつまんで食べた」（p.20）。幼い頃、旅人を助ける親切な狐の話を語ってくれた祖母をしのんで詠んだ句や、里の野花とともに読まれる狐の句は、狐が里山の身近な存在だった日々を思い起こさせます。
10	**そっとページをめくる：読むことと考えること** 野矢茂樹 著（岩波書店, 2019）【019.9】	宮沢賢治の「土神ときつね」は、樺の木と狐と土神との、ちょっとした三角関係のおはなし…のように始まりながら、後半から急展開を見せます。狐の穴と土神の涙の結末に、あなたは何を思うでしょうか。哲学者の著者が、「他人が生きている物語を想像する」（p.210）読み方を教えてくれます。

過去の展示の資料リストは、当館HP上の「ウェルカム展示」に掲載しています。（https://www.kodomo.go.jp/use/room/teens/exh.html）